

令和6年度 地域デザイン科学研究科経済経営専攻
入学試験問題（一般入試 D日程）

専門科目：戦略・マーケティング

下記の2つの問のうち、いずれか1問を選んで解答しなさい。どちらの問に解答したかがわかるように、番号を明示しなさい。

問1

Ansoffは1957年に製品(既存商品と新商品)と市場(既存市場と新市場)の軸を組み合わせたマトリックスを提示し、企業の成長戦略を、①「市場浸透戦略」、②「新商品開発戦略」、③「新市場開拓戦略」、④「多角化戦略」に分類した。

この4種類の成長戦略の特徴を説明しなさい。また、その中で「多角化戦略」に現代の企業が注目する理由、多角化戦略の種類、メリットとデメリットなどを説明しなさい。(実例を用いて説明することが望ましい)

問2

企業の社会的責任(CSR:corporate social responsibility)と企業利益の同時追求を目指すマーケティング活動に「コース・リレーテッド・マーケティング(cause-related marketing)」がある。これは、企業が自社の本業に関連づけて特定のコース(cause:社会的主張、大義)を実現する社会貢献である。

そこで、実例を用いながら、このコース・リレーテッド・マーケティングのメリットとデメリットを説明しなさい。

令和6年度大学院地域デザイン科学研究科経済経営専攻 入学試験問題（一般 D日程）

専門科目： 戦略・マーケティング

問題訂正

問2の1行目にある以下の用語に下線部を追加します。

誤： 企業の社会的責任（CSR：corprate social responsibility）

正： 企業の社会的責任（CSR：corporate social responsibility）

以上。